

# 臨時農業生産情報

(降霜に対する技術対策)

令和5年4月12日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台によると、県内では、4月13日の朝は冷え込み、平野部でも霜のおりるおそれがあり、今後数日も降霜に対する注意が必要です。

今後の気象情報に注意し、次の事項に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

## 1 水稲

- (1) ハウス育苗では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル育苗では、保温資材で二重被覆する。

## 2 野菜・花き

- (1) ハウス栽培では、保温資材で被覆するか暖房器具で加温する。
- (2) トンネル栽培では、保温資材で二重被覆する。
- (3) 露地栽培の場合は、べたがけ資材で被覆する。
- (4) 被害を受けても回復の見込みがある場合は、早急に葉面散布剤などの散布により、回復に努める。

## 3 りんご等果樹

- (1) 防霜ファンが設置されている園地では、ファンの始動温度を2℃に設定し、著しく低温になったときは、燃焼法を併用する。
- (2) 燃焼法では、気温が0℃になったら燃焼資材に点火する。
- (3) ぶどうの無加温ハウスでは、石油ストーブ等で加温する。



| 報道機関用提供資料  |  |
|------------|--|
| 担当課<br>担当者 | (水稲)<br>農産園芸課稲作・畑作振興グループ<br>GM 成田 真樹<br>(野菜・花き)<br>農産園芸課野菜・花き振興グループ【発行元】<br>GM 木下 均<br>(りんご等果樹)<br>りんご果樹課生産振興グループ<br>GM 小笠原 宜弘 |
| 電話番号       | (水稲)<br>直通 017-734-9480<br>内線 5073<br>(野菜・花き)<br>直通 017-734-9485<br>内線 5076<br>(りんご等果樹)<br>直通 017-734-9492<br>内線 5092          |
| 報道監        | 農林水産部<br>次長(農商工連携推進監) 成田 澄人(内線:4966)   |

**【おしらせ】**

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「農なび青森」からお申し込み下さい。

**県民の皆さまへのお願い**  
**新型コロナウイルス感染拡大防止**



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>